

今年も「熱中症ゼロへ」 塩分補給で大切な時の体調管理をサポート 市場No.1ブランド『塩分チャージタブレット』全国発売

商品情報 | 2025年3月3日

2025年3月11日（火）新たに「梅味」を定番化して今年度も発売開始！

カバヤ食品株式会社（本社：岡山市北区、代表取締役社長：穴井 哲郎）は、4年連続で「塩分味・塩味市場No.1ブランド」（※1）を獲得した塩分補給に最適なラムネタイプのタブレット『塩分チャージタブレット』を、行楽シーズンや暑い季節の到来を控えた2025年3月11日（火）より全国で発売開始しますので、お知らせします。



販売金額規模が100億円を超える塩分味・塩味市場（※2）は、近年も右肩上がりに成長しています。これは地球温暖化等に伴う気温上昇と、それを背景にした「熱中症予防意識」がますます高まっていることが背景と推察されます。このような中で、「手軽においしく塩分補給」をコンセプトとする『塩分チャージタブレット』は、売上が10年前に比べて5倍以上に拡大し、市場シェアは約43%（※3）に達しています。特に、外出時やスポーツ・レジャー時など、さまざまなシーンで活用されており、多くの方に支持されています。

一方で、熱中症対策に対する行動・意識として、約8割の方が「塩分補給が必要」だと理解しているものの、その対策となると、「水分補給」は約9割の方が実行されていますが、「塩分補給」を実行されている方は半数にも満たない状況（※4）で、市場拡大余地はまだ多く残されています。そこで当社は、“夏の体調管理 水分+塩分チャージ”をテーマにした施策を推進し、より多くの方々の大切な時の体調管理をサポートすることを目指しています。

（※1） インテージSRI+ 塩分味・塩味市場 金額シェア 2023年9月～2024年8月 / （※2） 同 販売規模金額ベース / （※3） 同 金額シェア 2024年3月～9月 / （※4） 2023年8月 自社定量調査実施（n=1,827）

《2025年は「梅味」を定番製品化》

昨年6月から期間・数量限定での販売を開始した『塩分チャージタブレット 梅』は、2024年上半期の錠菓カテゴリー新製品売上No.1を獲得（※5）しました。特に、これまでブランド認知が低い傾向にあった年配層からの支持を多く集め、ユーザーと売上の拡大につながりました。

そこで2025年は、これまでの「スポーツドリンク味」「塩レモン味」に続き、「梅味」を定番製品に加えることでラインアップを充実、三本柱でさらなるユーザー・市場拡大を目指します。

（※5） 塩分味・塩味市場新商品25品 累計売上金額集計 2024年4月～8月（自社調べ）

《さらなるユーザー拡大を目指したデジタル広告の投入》

2025年は“塩分補給の自分ゴト化”への理解を深めていただくことを目指し、デジタル広告を活用して、年代やシチュエーションを想定した「塩分補給が必要なシーン」を訴求していきます。「塩分補給が必要なシーン」を具体的に提案することで、『塩分チャージタブレット』を連想していただく機会の増加につなげていきます。（デジタル広告はYouTubeやTVerなどの各媒体で2025年4月から開始予定）

製品特長と概要

製品特長

- ・ 発汗で失われる塩分（ナトリウム）とミネラル（カリウム）を“適度に”“おいしく”“手軽に”補給できるラムネタイプのタブレット
- ・ 一粒あたりのナトリウムとカリウムの比率は汗とほぼ同じ3：1となっており、汗をかいた時の塩分補給に役に立つ製品設計
- ・ 一粒あたりの食塩相当量は約0.1gとなっているため、1～2粒を水分100mlと一緒に摂取することで、厚労省が熱中症予防のために推奨する水分・塩分補給の目安（※6）に近い水分と塩分の補給が可能
- ・ キャンディチップ入りなので噛んで崩れやすく、口どけも良く、素早い塩分補給が可能
- ・ 2017年よりスポーツドリンク味と塩レモン味が（公財）日本学校保健会推薦用品「学校健康支援特別食品」として認定を受け、これまでに累計27,265校の学校に教材および製品・試供品の無償配布を実施
- ・ （一財）日本気象協会が推進する「熱中症ゼロへ」プロジェクトの公式アイテム

（※6）厚生労働省のガイドラインでは、熱中症対策飲料として、飲料100mlあたりのナトリウム濃度が40～80mg（食塩相当量として0.1～0.2g）のものを推奨しています。

製品概要

商品名	・ 塩分チャージタブレット スポーツドリンク ・ 塩分チャージタブレット 塩レモン ・ 塩分チャージタブレット 梅
種類別名称	清涼菓子
内容量	81g（個包装込み）
価格	オープン
発売日	2025年3月11日（火）
販売エリア・業態	全国のスーパーマーケット・コンビニエンスストア・ドラッグストア等

『塩分チャージタブレット』ブランドページ：
<https://www.kabaya.co.jp/products/catalog/charge-tablets/enbun/index.html>

『塩分チャージタブレット』Xアカウント：https://x.com/kabaya_charge

参考

（公財）日本学校保健会について

公益財団法人日本学校保健会は、学校保健の向上発展を目的として設立された団体です。

『塩分チャージタブレット』は2017年に日本学校保健会推薦用品「学校健康支援特別食品」となり、全国の幼稚園～高校に『塩分チャージタブレット』を配布する活動を行っています。『塩分チャージタブレット』は日本学校保健会の活動サポートを通じて、子どもたちが安心して健やかに過ごせるように、また皆さんの大切な時に最大限のパフォーマンスを発揮できるよう、応援しています。

（公財）日本学校保健会公式サイト：<https://www.hokenkai.or.jp/>

（一財）日本気象協会が推進する「熱中症ゼロへ」プロジェクトについて

熱中症にかかる方を減らし、亡くなってしまおう方をゼロにすることを目指して、一般財団法人日本気象協会が推進するプロジェクトです。2013年夏の発足以来、活動規模を年々拡大しており、『塩分チャージタブレット』は2017年からオフィシャルパートナーとして、プロジェクトによる啓発活動をサポートしています。

「熱中症ゼロへ」プロジェクト公式サイト：<https://www.netsuzero.jp/>